

単元名	<b>「リレー」</b> <b>三原小オリンピック</b> <b>～目指せトップスピード！全力リレー大会！～</b>
学校・学級	三原市立三原小学校 第5学年

## 1 要 旨

### (1) 児童の実態

本学級の児童は、全体的に体を動かすことを好んでいる児童がいる一方で、体を動かすことに対して苦手意識をもつ児童もいる。また、休憩時間には約半数の児童が外遊びを行っているが、教室に残っている児童も多い。これまでの学習では、自分が苦手とする運動に対しても、教師や友達の声かけによって前向きに取り組む姿や、友達にやり方を教えたり応援したりする姿も見られた。

運動への意識や知識・技能に関する実態調査の結果は以下のとおりである。

#### 運動への意識に関する実態調査結果

項目	肯定的回答(人)	主な理由
体育の授業は好きですか。	27 / 32	体を動かすことが好きだから。 体を動かすことが苦手だから。
陸上系の運動は好きですか。	25 / 32	走るのが楽しいから。 速く走れないし、しんどいから。
リレーは得意ですか。	17 / 32	速く走ることが楽しくて得意だから。 バトンを上手く渡すことができないから。

#### 運動の知識・技能に関する実態調査結果

項目	規準到達児童(人)	規準に到達できなかった児童の様子
50m走を男子9.3秒、女子9.5秒(全国平均値)以上で走ることができる。	24 / 32	まっすぐ走ることができない。 体幹が弱い。
バトンの受け渡しが滑らかにできる。	7 / 32	走りながらバトンをもらうことができない。 バトンを落としてしまい、手から手へ渡すことができない。

### (2) 指導上の留意点

#### 場・教具 学習形態・かわり合い

バトンパスが上手くできない児童が多く、2人が同調してトップスピードになることが難しい。徐々にトップスピードで走ることができるようにするために、ペアで追いかけ走や手つなぎリレー、肩タッチリレーなどの練習を行い、スモールステップで2人が同調して走る技能を高める。

他の児童の良いところを見つけさせるため、肯定的な声掛けやアドバイスをしている児童やチーム同士で「はい」と声掛けをしているグループを全体の場で積極的に称賛する。

走の運動に意欲的取り組みさせるため、単元の終末時にリレー大会を行う。また、もっと上手くなりたいという意欲を持たせるため、運動を楽しませ、走の運動に対する自己の課題を持たせる。

走の運動の基礎的な感覚を身に付けさせるため、準備体操でスイッチオン運動として、音源に合わせて走の動きにつながる体ほぐしの運動を行う。また、2人が同調してトップスピードで走る動きにつなげるため、ねことねずみ、しっぽとりゲームを行う。

単元を通して、同じグループで多く関わり合いを持てるようにしていくため、運動能力、友達関係、リーダー性を考慮してグループを編成する。

## 2 本単元の目標

(1) リレーの行い方を理解し、自己の記録の伸びや目標とする記録の達成を目指すことができる。

【知識及び技能】

(2) 自己の能力に適した課題の解決の仕方や記録への挑戦の仕方を工夫することができる。

【思考力、判断力、表現力等】

(3) 運動遊びに進んで取り組み、勝敗を受け入れながら仲間の考えや取組を認めたり、安全に気を付けたることができる。

【学びに向かう力、人間性等】

## 3 学習活動に即した評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
リレーの行い方を理解している。 走る距離やバトンの受け渡しのルールを決めたり、自己の記録の伸びや目標とする記録の達成を目指したりしている。 一定の距離を全力で走っている。	自己の能力に応じた課題の解決の仕方や競争の記録への挑戦の仕方を工夫している。 2人がトップスピードで同調して走ることができるよう工夫している。 友達の良い動きや課題を見つけ、相手に伝えている。	リレーに積極的に取り組もうとしている。 約束を守って運動しようとしている。 勝敗を受け入れ、仲間の考えや取組みを認めようとしている。 場や用具の安全に気を配ろうとしている。

本単元は、学習指導要領等に関する移行期間中に、新学習指導要領による指導を先行して行う際の評価基準を設定しています。評定については、現行学習指導要領の下の評価規準に基づいて行います。

#### 4 本時の展開

(1) 本時の目標

2人がトップスピードで同調して走るには、どうしたらよいか考え、工夫することができる。

【思考力・判断力・表現力等】

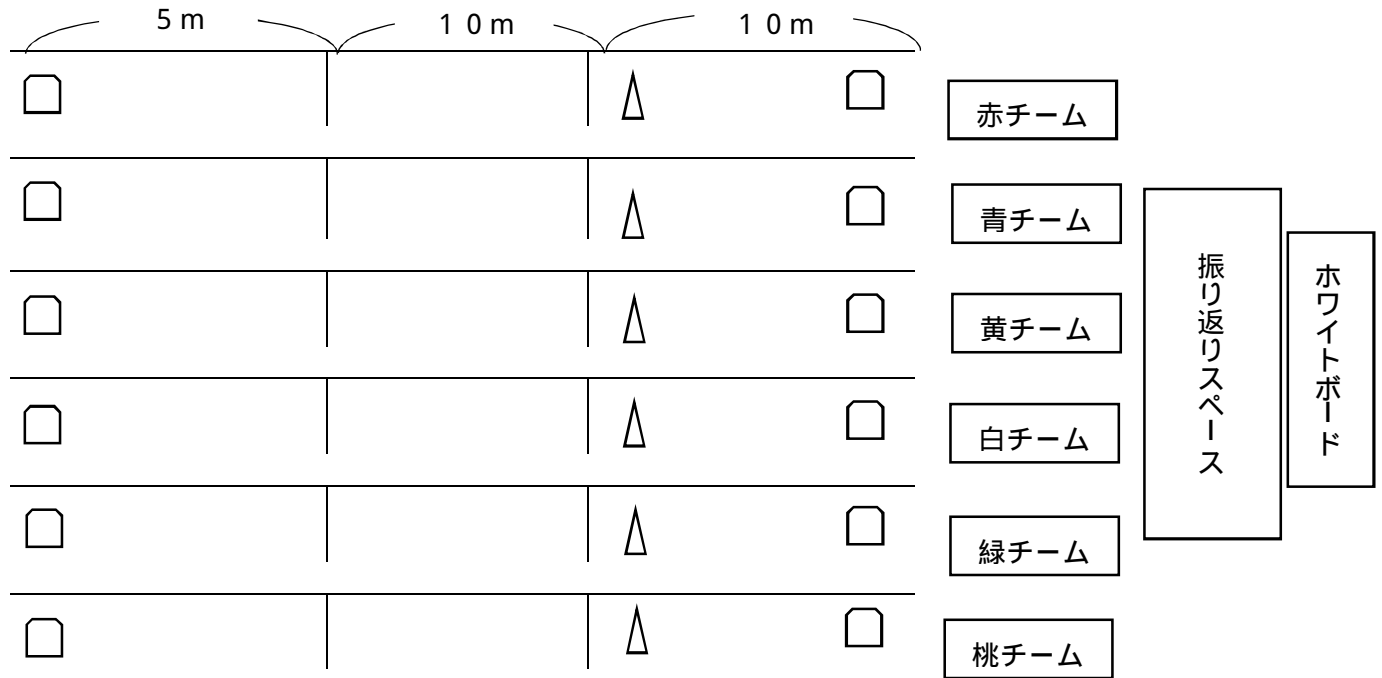
(2) 準備物

マーカー、カラーコーン、ワークシート、ストップウォッチ、ビブス、筆記用具

(3) 学習展開

学 習 活 動	指導上の留意事項 重点的指導法 努力を要する児童への手立て	評価規準 (評価方法)
<p><b>1 学習の準備をする。(5分)</b> 場の準備をする。</p> <p>準備運動をする。 ・体ほぐしの運動 ・ネコとネズミ ・しっぽとり</p> <p><b>2 学習の進め方と学習課題の確認をする。(2分)</b></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・安全に気を付け、グループで協力しながら準備するよう声かけを行う。</li> <li>・よい動きの児童を褒める。</li> <li>・展開の活動につながる準備体操を行う。準備運動をスイッチオン体操とし、体ほぐしの運動や鬼遊びをすることで、走る運動につながる運動を楽しんで行い、苦手な児童も意欲が高まるようにする。</li> <li>・2人が同調して走るポイントを想起させ、さらにスムーズにトップスピードで走るためにはどうしたらよいか課題を持たせる。</li> </ul>	
<p><b>バトンを次の走者にスムーズにわたすためのポイントを見つけてできるようになる。</b></p>		
<p><b>3 グループに分かれて、作戦会議を行い、スムーズにバトンを渡すための工夫を考え、やってみる。(15分)</b></p> <p>それぞれのコースに分かれてグループで話し合い、肩タッチリレーをやってみる。 ペアで同調してトップスピードで走る練習をする。 それぞれのチームで、うまくいったことやうまくいかなかったことを共有し、うまくバトンを渡すためのポイントを共有し、深める。</p> <p><b>4 自己の記録を測定する。(18分)</b></p> <p>全体で共有したことやほかのチームの工夫をもとに、スムーズにバトンを渡すための方法を試し、記録を測る。 それぞれのチームで、気付いたことを共有し、児童の気付きを共有する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・安全に気を付けながら、順番を守って練習しているペアやグループを褒める。</li> <li>・バトンパスが上手くできない児童には、「はい」という声掛けや、教え合いの場を設ける。また、2人が同調して走る技能を高めるため、ペアで追いかけて走や手つなぎリレー、肩タッチリレーなどのスモールステップ練習を取り入れる。 声をかけ合ったり、マーカーを使って工夫して練習したりしているチームを褒める。</li> <li>・チームのタイムを測り、ワークシートに記録し、スムーズにバトンを渡すために減速の少ない受け渡しができたところや、できなかったところについて話し合わせる。</li> <li>・友達にうまく声かけができていた児童やグループを褒める。</li> <li>・以前のチームの記録や参考記録よりもより速く走れるようにスイッチオン運動で行った運動や前時までの練習を想起しながらスムーズなバトンパスができるようにやってみる。</li> <li>・自己の記録を更新できるようにタイムを計り、気付いたことを考えさせる。 <b>スムーズにトップスピードでバトンをわたすには声を掛け合うことやゴーマークを置いて走り出すとよいことに気付かせる。そのために、バトンをわたすポイントについて、声掛けや道具を使用する工夫を視点にして気付きを共有させる。</b></li> </ul>	<p>バトンの受け渡しを工夫し、自己の記録の更新のための工夫をすることができる。 (行動観察・ワークシート)</p>
<p><b>5 本時のまとめを行う。(5分)</b></p> <p>本時のまとめを行う。 ワークシートの記入をする。 場の片付けをする。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スムーズにバトンを渡すための工夫や、うまくいったこと・うまくいかなかったことを振り返り、次時のリレー大会に生かせるよう意欲付けをする。</li> <li>・安全に気を付けながら、グループで協力して片付けるよう声かけを行う。</li> </ul>	

## 5 場の設定



## 6 板書計画

9 / 27 三原小オリンピック ~目指せトップスピード! 全力リレー大会! ~

課 バトンを次の走者にスムーズにわたすためのポイントを見つけてできるようになる。

ポイント

走者 次の走者

- ・ロスタイムをなくす
- ・スムーズにわたす
- ・トップスピードで走る
- ・2人で一緒に走る

難しいところ

- ・スピードが遅くなる
- ・後を見ながら走ってしまう
- ・2人で一緒に走れない

上手くいったこと

- ・前を見て走ることができた
- ・2人で一緒に走ることができた

ポイント

- 声をかけあう
- ゴーマークを置く
- 前を向いて走る

7 指導計画(全6時間)

時間	1	2	3(本時)	4	5	6
評価規準	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 運動に進んで取り組もうとしている。安全に気を付けて、準備や片付けに取り組んでいる。</li> <li>【主体的に学習に取り組む態度（行動観察・ワークシート）】</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ バトンの受け渡しのルールを決め、目標とする記録の達成を目指すことができる。</li> <li>【知識・技能（行動観察・ワークシート）】</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ バトンの受け渡しを工夫し、自己の記録の更新のための工夫をすることができる。</li> <li>【思考・判断・表現（行動観察・ワークシート）】</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 自己の記録の更新のための工夫をすることができる。</li> <li>【思考・判断・表現（行動観察・ワークシート）】</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 自己の記録の伸びや目標とする記録を達成することができる。</li> <li>【知識・技能（行動観察・ワークシート）】</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ リレー大会に積極的に取り組もうとしている。</li> <li>【主体的に学習に取り組む態度（行動観察・ワークシート）】</li> </ul>
準備運動	スイッチオン運動（体ほぐしの運動、ねことネズミ、しっぽとり）					
学習内容	目指せトップスピード！全カリレー大会！					
	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px; text-align: center;">学習の流れやきまりについて知ろう</div> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 学習の約束（活動の仕方、安全）を確認する。</li> <li>○ 体ほぐしの運動をやってみる。             <ul style="list-style-type: none"> <li>・ねことねずみ</li> <li>・しっぽとり</li> </ul> </li> <li>○ 全カリレー大会を行うことを知り、リレーに取り組む。</li> <li>○ 準備、片付けの仕方を知る。</li> </ul>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px; text-align: center;">バトンの受け渡しをして走ってみよう</div> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ いろいろなリレーをやってみて走り出すタイミングを練習する。             <ul style="list-style-type: none"> <li>・手つなぎリレー</li> <li>・ゴーマークリレー</li> <li>・肩タッチリレー</li> </ul> </li> <li>○ 2人の合計タイムがバトンパスをすることによって記録短縮になるわけを考え、2人が同調してトップスピードで走ればよいことを理解する。</li> <li>○ 2人が同調して走るためにはどのタイミングで走ればよいか考える。             <ul style="list-style-type: none"> <li>・肩タッチリレー</li> </ul> </li> </ul>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px; text-align: center;">バトンを次の走者にスムーズにわたそう</div> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 前時の学習でうまくいったこと・うまくいかなかったことを想起する。</li> <li>○ グループで話し合い、2人がトップスピードで同調して走るためにはどうしたらよいか考える。</li> <li>○ ペアでバトンパスの受け渡しの練習をする。</li> <li>○ うまくいっているところやうまくいかなかったところをアドバイスしあう。</li> </ul>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px; text-align: center;">チームの記録を伸ばそう</div> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 以前のチームの記録や自分のチームの参考記録よりもより速く走れるように練習する。</li> <li>○ 渡す前に声をかける</li> <li>○ マーカーのところに来たら走り出す</li> </ul>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px; text-align: center;">コースを走ってみよう</div> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 受け渡しの時がスムーズでロスタイムが少なくなるようにペア同士の順序考えて、走る順序を考えさせる。</li> <li>○ リレーのコースを走ってみよう。先行しているチームから順にインコースに並ぶ。</li> <li>○ マークのところに来たら素早くスタートする。</li> <li>○ コーナーでは体を内側に向けて走る。</li> </ul>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px; text-align: center;">コースを走ってみよう</div> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 全カリレー大会を行う。</li> <li>○ うまくいったこと・うまくいかなかったことを共有する。</li> <li>○ 上手なチームや友達を見つける。</li> </ul>
振り返り	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 本時の振り返りをワークシートに書く。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ バトンの受け渡し方で難しかったことや振り返り、ワークシートに書く。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ バトンパスの工夫について振り返り、ワークシートに書く。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 自己の記録や参考記録への挑戦について振り返り、ワークシートに書く。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ リレー大会について振り返り、ワークシートに書く。</li> </ul>	

<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

